児童発達支援自己評価表 【糟屋子ども発達センター】

保護者等数(児童数) 40

回山水

26

割合

65%

1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか 22 4 ・人数が多くなった際、人と人がぶつかったり、	たちの安全面を考慮して手を繋いで るなど全体に注意喚起・指導してい 掃除に加えて消毒作業も徹底して
・体 別整備 2 職員の配置数や専門性は適切ですか 24 1 ・ 合充生力から下供の様子を同じことができるだ。 矢利時ででいます。 ・放 目が行き届いていて適切と感じます。 ストン・ショウを表現している。 <td>す。 たちの安全面を考慮して手を繋いでるなど全体に注意喚起・指導してい 掃除に加えて消毒作業も徹底して</td>	す。 たちの安全面を考慮して手を繋いでるなど全体に注意喚起・指導してい 掃除に加えて消毒作業も徹底して
「「「」」 事業所の設備等は、スロープや手すりなどの設置等の配 24 1 ・駐車場から施設へ渡る際の横断歩道があると 文部 オス	るなど全体に注意喚起・指導してい 場際に加えて消毒作業も徹底して
4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか。 1 は 中象をもつ。 日々の技行ってい	
5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画</u> *1が作成されていますか 25 1	
遺 児童発達支援計画は、子どもに必要な支援が包括的に検 24 「さくらでの実践内容から待た知見を基に大きも 取った子	アセスメントを行い、保護者から聴き 子ども一人一人の発達課題について で協議・検討し、適切な支援を実施し ます。
7 児童発達支援計画に沿った支援が行われていますか 25 *無回答1	
8 活動プログラム * 2が固定化しないよう工夫されています 24 1 *無回答1 -季節によっていろんな経験をさせてもらってい 新しい企	活動や課題を考案し、職員間で話しがら提供していきます。野外活動や 企画を行う際は綿密に計画を練り、 に配慮しながら行えるようにしていき
9 契約時には、契約内容、利用者負担等について丁寧な説 19 別がなされましたか 26	
10	
は、障害特性に応じた具体的な対応を学ぶ場が設定されてい 24 1 は 単元政権がなるようわしいです 回保護者	に伴う制限が生じる前までは年に数 者向けの研修を行っていました。今 勢を鑑みながら検討したいと思いま
12 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康 や発達の状況、課題について共通理解ができていますか 24 2 ず。その都度相談にものってもらっていました様子を 達上の記	き、家庭や外部(保育機関)での状態を丁寧に確認し、子どもの成長や発課題について情報を共有する時間をしていきます。
個人情報保護の観点から個室(相談室)での対 護者と個	な面談以外にも相談に応じたり、保個別的に話す機会を作っています。 活動場面を通してその都度フィード する時間を設けるよう努めています にも数十名小集団療育に参加してい 者がいるため、すぐに対応できない あったと思います。今後も必要に応じ に見発管などが対応していきます。
14 14 大の連携が支援されていますか 16 3 1	と。今後も、職員間で意見を出し合い
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	
16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 24 2	
	ページや広報誌を通じて活動の様子 公表していきます。
業務に関する自己評価の結果は子どもや保護者に対して 23 1 2・HPを見ていなくてすみません (ホームページや掲示板等で開示しています。)	
19 個人情報の取扱いに十分注意されていますか 25 1 ・その都度確認してくださっています。	

非常時等		緊急時対応、防犯、感染症対応、事故防止対応等について保護者への説明がなされていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	22	2	1	1		
の対応	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必 要な訓練が行われていますか	22	1		3		
満足度	22	子どもはいきいきと通えていますか	25	1			・行きぐずることが1度もなく、楽しく通えています。・最初は行き渋りもありましたが現在は進んで	通園を重ねていくことで、子どもたち一人一人の成長がみられます。これからも一人一人に寄り添いながら"できた""やってみたい"と思える体験を沢山提供してきたいと考えています。
	23	事業所の支援に満足していますか	25	1			・いつも大変お世話になっております。今後とも よろしくお願い致します。 ・小さなことも相談出来、子どもの成長も感じる ことが出来ます。感謝です。 ・親子共に支えになっていただき、なくてはなら ない場所です。 ・丁寧な指導と細やかな気配り感謝しています	これからも様々な課題や活動内容を工夫し ていきます。

- *1 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関する アセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での 留意事項などを記載する計画のことです。
- *2 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて、柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- *3 個別支援計画の『項目』の欄は、ガイドラインに沿ったものになっています。